

ターミナル駅のサイン表示 最近のリニューアル事例と 好事例・考察

アクセス関西運営委員 山名 勝
オリ・パラ2020東京大会アクセシビリティガイドライン策定ワーキングDPI検討委員

事例1：JR新大阪駅

新大阪駅は、4事業者の複合ターミナル
JR東海の新幹線駅・JR西日本の在来線・大阪市
交通局の地下鉄駅・阪急電鉄のバスターミナル



文字が小さくて見づらい改札外の案内サイン/新幹線の新大阪駅



のりばエレベーター案内も大きい/新幹線の新大阪駅

JR東海の新幹線駅

乗り場案内とエレベーター誘導は
文字が大きく分かり易い
在来線乗り換え誘導はあるが
地下鉄乗り換え誘導はない



とても大きく分かりやすい改札内案内サイン/新幹線の新大阪駅



とても大きなのりば案内サイン/新幹線の新大阪駅



JR西日本の在来線新大阪駅の 全面的リニューアル

ホーム番号は大きく分かり易いが
どこ行きかは遠くからは分からない
新幹線乗り換え誘導は弱く
地下鉄乗り換え誘導はない





事例2: JR大阪駅

JR西日本大阪駅
御堂筋・南口側のサインリニューアル
地下鉄階段への誘導はあるが
エレベーターへの誘導はない
どこまで案内すれば良い？



北口側は阪急電車と地下鉄御堂筋線
北改札とルクアなどへの案内、しかし...



エレベーターへの誘導はない



事例3: 大阪市営地下鉄

大阪市交通局は地下鉄御堂筋線で
サインのリニューアルを行っている。
大型ボードにまとめて分かり易いが
文字は小さく、出口はナンバーだけで、
地図と照合しないと機能しない。



漢字を使う国のサイン文字は
字数を少なくできるので
大きな文字にしているが、
国内では小さすぎるのでは？



距離表示が欲しい
ホームのエレベーターは改札から
どこに行けるかわからない
改札の外のにしか行き先案内がない



最近の東京メトロの
案内には距離表示が



エレベーターサイン



ホームからのエレベーターの改札を出て地上への
エレベーターに初めてどこへ出るかの表示が



カラー誘導とどの方向からの視認性、連続した誘導
香港台北

床表示は有効だが、距離表示が欲しい
部分的に終わらず曲がり角や、エレベーターまでの誘導を。
ホームの先にエレベーターサイン
があって見えるか？



反対側への誘導も阪神改札の反対側まで

事例4：好事例



案内サインの文字が大きくとも分かりやすい/台北市地下鉄mrt

改札出る前にどの方向へ行けば良
いかを分かりやすく、台北市MRT



台北のエレベーター弱者優先ゾーン

エレベーターの塗装全体がサイン
距離表示案内 優先ゾーンの床表示



MRT台北駅乗り換えコンコース



札幌地下鉄



札幌地下鉄





昨年、難波地区で開いた「おにごっこ」の様子。大阪市中央区
難波地区で開いた「おにごっこ」の様子。大阪市中央区
難波地区で開いた「おにごっこ」の様子。大阪市中央区

バリアフリー在り方は

イベントで欲しいところに エレベーター誘導サインを 大阪の障害者団体のチェック



街路の案内標識
など総合的な
案内が必要



当事者への聞き取り
多かった欲しいサイン



障害者団体が街歩き啓発

「おにごっこ」は、障害者団体が街歩き啓発を目的として開催している。参加者は、街歩きを楽しむだけでなく、街路の案内標識やエレベーターの有無を確認し、改善を促している。また、イベントを通じて、障害者に対する理解を深め、社会参加を促進している。参加者は、街歩きを楽しむだけでなく、街路の案内標識やエレベーターの有無を確認し、改善を促している。また、イベントを通じて、障害者に対する理解を深め、社会参加を促進している。

エレベーター案内表示に問題も

地上⇄地下街
エレベーター
000とみま
階段付近に設置するエレベーター
の案内表示

案内サイン設計に考慮すべきポイント

- ・最初の一步をどの方向へ
(方向と距離、複数視覚)
- ・シームレスに連続した誘導が来ているか？
(目的地、乗り換え、情報との連携:現場にサイン)
- ・設計やデザインの前に表示する内容の整理を
(必要十分条件、伝えるべき情報の整理)
- ・メンテや変更は予算化されているか？

見やすさのポイント

- ・文字大きさ、フォント、機能としての色彩、標準化ピクト
- ・視認性チェック ぼかして、離れて(設計距離)
- ・簡潔さと必要事項表示、丁寧すぎはダメ
- ・床サイン誘導は有効